



JPI催しのご案内

2011

5

月

社団法人 日本包装技術協会 関東支部

開催要領

会場	社団法人 日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日時	平成23年5月27日(金) 14:15~16:00
参加費	JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,150円

第187回生活者包装研究会

14:15~16:00

【テーマ】「日本ヒーブ協議会の活動と提言 ～生活者と企業のギャップを探る～」

現在、企業は生活者への利便性や快適・安全などを提供するため、最新の技術を駆使して様々な商品・サービスを生み出しています。しかし生活者はそれらの商品・サービスを楽しんでいる一方で、基本的な知識が少なくなってきたと感じます。このことは、ライフスタイルの変化などを受け生活に関する様々な基礎知識が伝承されにくい社会となってきたとも言えるでしょう。

私ども日本ヒーブ協議会は企業の消費者対応部門で働く多くの女性が会員となっています。会員同士の交流の中で日常業務を振り返ったところ、「商品・サービスに関する基本情報が届いていないため企業と生活者の間にギャップが起こっている」という点に気づきました。そこでギャップの改善を図るための活動として生活者に正しい情報を届けたいと2009年に「情報カード」を発行しました。また現在は企業としてもっと改善すべきことがあるのではと、商品パッケージの表示に関する研究活動を行っています。今回はそれらの活動結果を発表させていただくとともに併せて当協議会の様々な活動もご紹介させていただきます。

【講師】1)	一般社団法人 日本ヒーブ協議会 副代表理事 ライオン株式会社 ハウスホールド事業本部 統括部 主任	杉本美穂氏
2)	一般社団法人 日本ヒーブ協議会 副代表理事 第一生命保険株式会社 DSR推進部 部長	細島芳氏
【コーディネーター】	凸版印刷(株) 総合研究所 ライフサイエンス研究室 課長 包装管理士 サントリービジネスエキスパート(株) 包材開発部 専任課長	山田孝志氏 宮井清氏

*日本ヒーブ協議会は1978年に設立され、企業の消費者関連部門などに働く女性が、生活者と企業のパイプ役としてよりよい仕事をするために、自主的に集い積極的に活動している。2002年には、活力ある組織運営が中長期的にできるよう中間法人化(現:一般社団法人)を実現。一層法的・社会的な位置付けを明確にし、対外的な信頼を得られる活動を行っている。

【一般社団法人 日本ヒーブ協議会HP】 <http://www.heib.gr.jp>

今月は1部会のみで開催となります

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

5月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	

